

事業番号	◆C -5-2-5	事業名	(30) 水産業・漁村復興支援調査事業
事業概要	<p>【事業概要】</p> <p>1 事業名 久慈市水産業・漁村復興支援調査事業 (水産振興マスタープラン策定調査)</p> <p>2 事業の目的 久慈市の基幹産業である漁業の復興のため、東日本大震災被災以降これまで実施してきた 9 漁港 (12 地区) の復旧事業等により漁業生産は徐々に回復しているものの、高齢化や漁家所得の低迷等による漁業者の減少や後継者不足が深刻となっている。今後は、新たな養殖業 (カキやナマコ等) への取組、担い手の育成、観光との連携、新たな商品開発等による水産物の高付加価値化などを通じた、久慈市全体としての水産振興を図る必要がある。</p> <p>上記課題を効率的かつ効果的に解決するためには、震災後の地域水産業の実態を正確に把握したうえで、久慈市全体を一体として考えた水産振興策を立案することが重要となる。その前提として、久慈市管理の 9 漁港 (12 地区) が有する機能・役割を把握し、必要に応じて効率良く漁業の生産・流通を図るための機能再編を図ることも求められる。</p> <p>本事業では、久慈市の漁港で生産される水産物及び各漁港が有する既存ストック (機能・役割) を活用するための現状分析及び今後の可能性について検討したうえで、将来を見据えて効果的・効率的な水産業・漁村地域の振興を図るための、久慈市水産振興マスタープランを策定するものである。</p> <p>3 事業内容 (1) 久慈市の水産業現況調査 (被災前後の状況の変化) (2) 各漁港が有する機能・役割の分析 (3) 水産振興マスタープラン策定協議会による意見交換 (4) 水産振興に係る項目別課題の整理 (5) 水産振興マスタープラン (めざすべき姿) の整理 (6) 重点プロジェクトの抽出 (7) 久慈市水産振興マスタープランの策定</p> <p>【基幹事業との関連性】 事業番号：C-5-2~C-5-8 事業名：漁業集落防災機能強化事業</p> <p>地域の水産振興を図るにあたり、本調査を実施し、地域の魅力・資源・課題の掘り起こしを行い、当該事業で整備した被災低地を有効に活用することでより効果的・効率的な水産振興の実現が可能となる。</p> <p>【事業年度】 平成 28 年度</p> <p>【事業費】 18,684 千円</p>		

※ この様式は、原則として、参考様式第 1 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。